

この度は、Junack 製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。本書はレディストワークランプの取扱い、及び取付け作業について記載しております。取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。本書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備書等をご確認の上車両に適した手順で作業を行って下さい。また、本書はなくさないよう大切に保管して下さい。

取付けご担当様へお願い

本書記載の内容・注意事項をよく読み正しくお使い下さい。本書に記載されていない取付け方法は行わないで下さい。また、内容・注意事項をお客様にご確認いただいた上で作業を行うようにして下さい。

お客様へお願い

本書とご購入時の販売証明書(品名や品番が記載されたレシートや領収書)は大切に保管しておいて下さい。販売証明書の提示がない場合は、保証修理・交換ができません。

安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

⚠️ **警告**、⚠️ **注意**、注記、💡 **アドバイス**のところは、とくにしっかりとお読み下さい。

⚠️ **警告**

取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。

注記

取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。

⚠️ **注意**

取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。

💡 **アドバイス**

この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

適合車種および適用年式

クリッパーバン 年式 2024年3月～ 型式 DR17V型

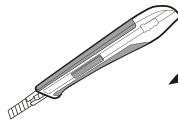
NV100 クリッパー 年式 2022年4月～2024年2月 型式 DR17V型

※標準ラゲッジランプが LED の車両のみ

推奨準備工具



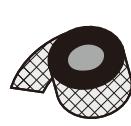
クリップリムーバー(樹脂タイプ)



カッターナイフ



ハサミ



養生テープ



精密ドライバー(-)



ニッパー



配線ガイド(L=800mm)

取付準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+)側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付要領書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておくと、後の調整がスムーズに行えます。

取扱い方法

本製品に付いた汚れは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取り、水拭きにて仕上げて下さい。

長時間放置すると、汚れが取れにくくなったり、樹脂部品の劣化の原因になります。

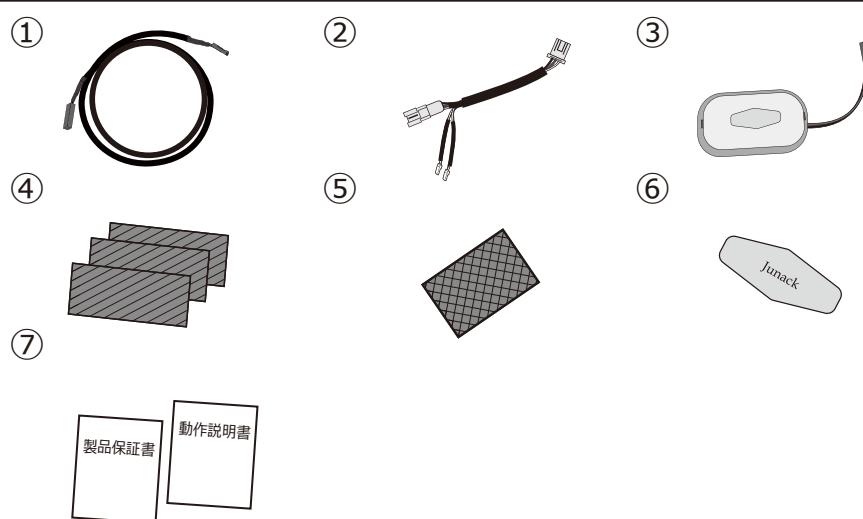
本製品に強い衝撃を与えないで下さい。故障や破損の原因となります。

注記

- ・ワークランプ取付け位置については、弊社で取付け確認した位置となります。
- ・車両によってキーレスエントリー等のアンサーバック時、ルームランプと同様に点灯しますが異常ではありません。
- ・本製品はLEDのため、消灯時に車両によっては残照機能により、点滅することがありますが異常ではありません。

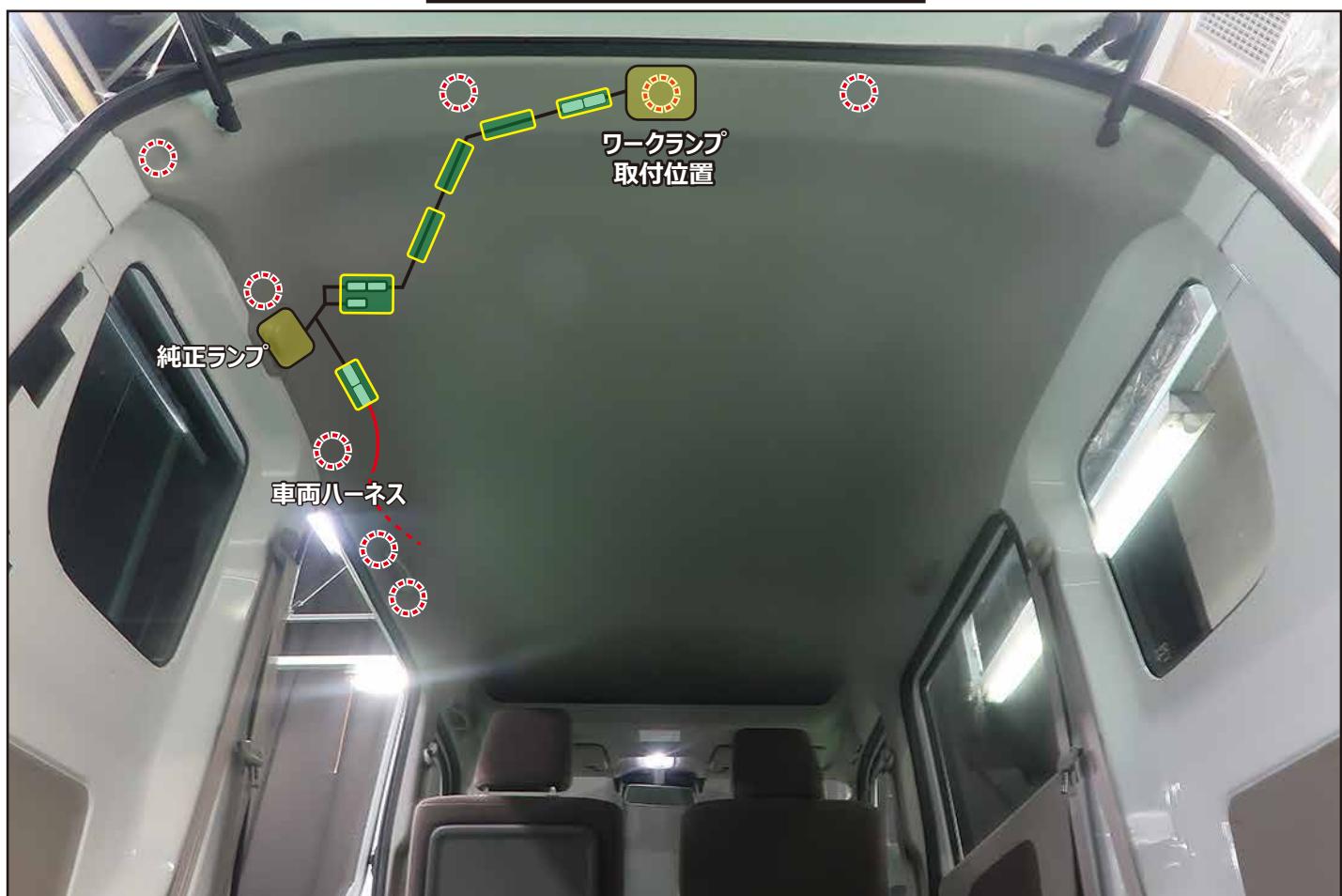
ワークランプ配策イメージ

構成部品



NO.	部品名称	数量
①	中間ハーネス	1
②	電源取出しハーネス	1
③	ワークランプ灯体	1
④	クッションテープ	3
⑤	面ファスナー	1
⑥	化粧シール	1
⑦	製品保証書・動作説明書	各 1

ワークランプ配策イメージ



クッションテープ

フラットワイヤープロテクタ

クリップ取外し位置

※グレードによりクリップがない箇所がある場合があります

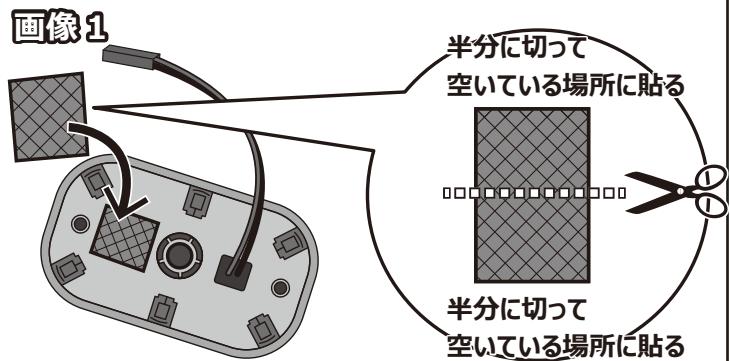
目次

1. 準備作業	・・・・・	4P
2. 車両部品取外し	・・・・・	5P
3. 車両部品加工	・・・・・	7P
4. エッジ対策	・・・・・	8P
5. ハーネス配策	・・・・・	9P
6. ランプ組付け	・・・・・	10P
7. ハーネス処理	・・・・・	11P
8. 動作チェック・車両復元	・・・・・	12P

準備作業

①面ファスナーをカットし、灯体本体裏に貼る

画像 1 を参考に、付属の面ファスナーを半分に切り、灯体本体の裏面に貼付けて下さい。



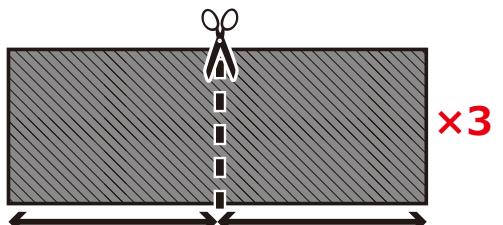
②クッションテープをカットする

画像 2 を参考に、クッションテープ 3 枚を 2 等分して下さい。

クッションテープ 合計 6 枚

画像2

クッションテープ 3 枚を 2 等分する



③リヤ用ハーネスの準備

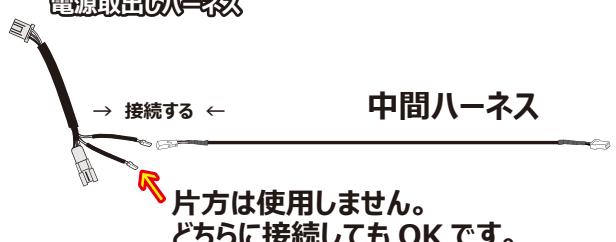
ハーネスを準備します。画像 3 を参考に、電源取出しハーネスの中間ハーネスコネクタに中間ハーネスを接続します。

電源取出しハーネスには

中間ハーネス接続コネクターが 2 つありますが、どちらに接続しても OK です。

画像 3-2 を参考に、中間ハーネス側のコネクタ末端から 15cm 間隔でクッションテープを巻付けるように貼り付けて下さい。

画像3 電源取出しハーネス

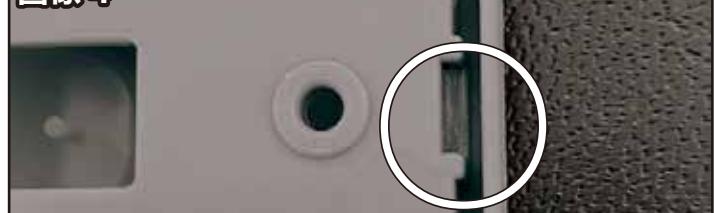


画像3-2

クッションテープ 3 枚を 15cm 間隔で中間ハーネスに巻付けるように貼る

コネクタの末端

画像4



画像4-2



④灯体本体のレンズ取外し

灯体本体のレンズを外します。

灯体本体の裏側、画像 4 の (○) 印部分を、画像 4-2 のように精密ドライバー等で押し込むとレンズが外れます。

車両部品取外し

⑤ラゲッジランプユニットを外す

画像 5 ○印部分のラゲッジランプユニットを車両整備書に基づいて取外します。

注記

ユニットを外す際は内貼りに傷がつかないよう養生テープなどで保護するなど対策を行って下さい。

画像 5



⑥クリップを取り外す

本書 2P の配策イメージ図 ○印のクリップをクリップリムーバー等使用して取外します。クリップを外す際は内貼りを傷付けないよう、当て板等で保護して作業して下さい。

注記

クリップは再使用します。大切に保管して下さい。

画像 6



⑦後席助手席側アシストグリップを外す（グレード GX のみ）

画像 7 ○印部分のアシストグリップを車両整備書に基づいて取外します。

グレード DX の場合はクリップのみなので上記手順⑥を参考にクリップを外して下さい

注記

アシストグリップを外す際は内貼りに傷がつかないよう養生テープなどで保護するなど対策を行って下さい。

画像 7



⑧ウェザーストリップを外す

画像 8 と同等の位置までリヤのウェザーストリップを外します。

画像 8-2 と同等の位置まで助手席側スライドドアのウェザーストリップを外します。

画像 8

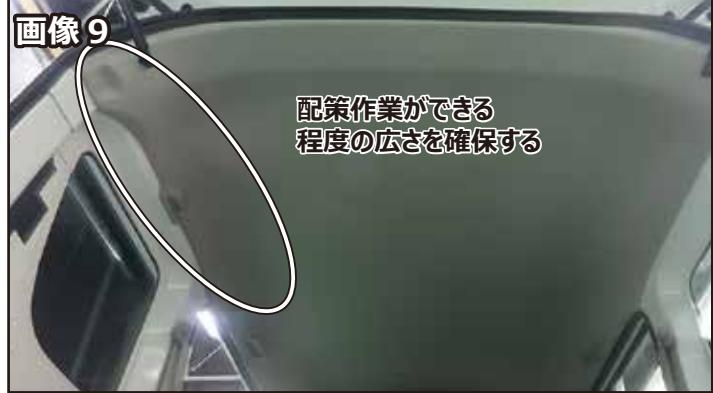


画像 8-2



⑨運転席側のルーフトリムを浮かせる

画像 9 ○ 印部分の助手席側ルーフトリムを
作業スペースを確保できる程度の広さで浮かせます。
車両整備書に基づいて作業して下さい。



車両部品加工

⑩ハーネス逃がし加工

ワークランプ取付位置（画像 10○印）

ルーフトリムクリップ穴に、

カッター等を使ってハーネスを逃がすための「スリット」を入れます。

画像 10 を参考に、**助手席方向に向かって**

図の赤点線方向にスリットを入れます。

画像 10-2 を参考に、

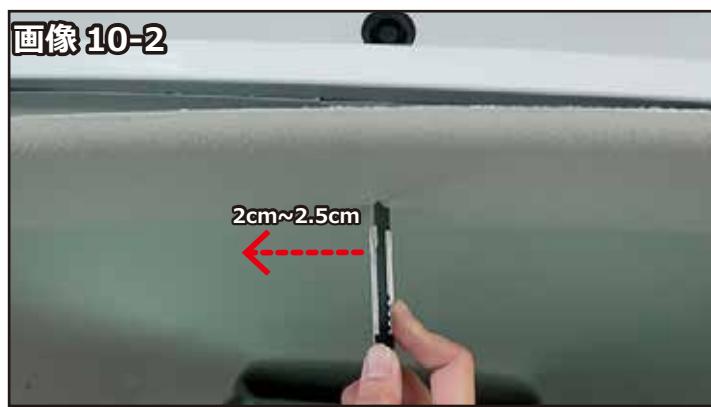
助手席方向へ 2cm～2.5cm 切って下さい。

注 記

スリットを入れる位置・方向・長さをしっかり確認して

作業して下さい。

この切り込みはハーネスを逃す為なので、 しっかり切って下さい。



エッジ処理

⑪ハーネス保護のためのエッジ処理

画像 11 ①印部分にあるインナーフレームのエッジに保護のために養生テープを貼ります。



画像 11-2、黄色線で囲った箇所に、保護作業を行います。

注記

①印部分、インナーフレームのエッジを覆うように車両前方側の面まで保護してください。

画像 11-2



エッジを覆うように、
こちら側の面まで
養生テープを貼り付ける

ハーネス配策

⑫車両側電源コネクタに電源取出しハーネスを接続

本書 4P 手順 3 で結線した電源取出しハーネスを車両電源コネクタに接続し、画像 12 を参考にクッションテープを巻きつけ、外れないようにしっかりと圧着して保護します。

画像 12



⑬灯体本体ハーネスの配策

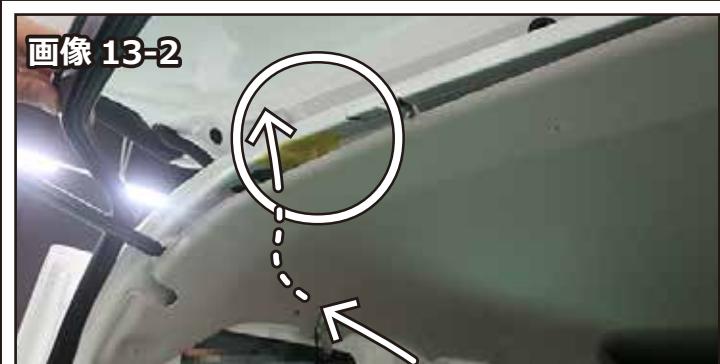
画像 13 を参考に、上記手順 12 で接続した電源取出しハーネスの中間ハーネス側コネクタを、ルーフトリムのラゲッジランプユニットホールから内側に差し入れます。

画像 13



画像 13-2 を参考に、配策し、○印部分からコネクタを引き出してください。

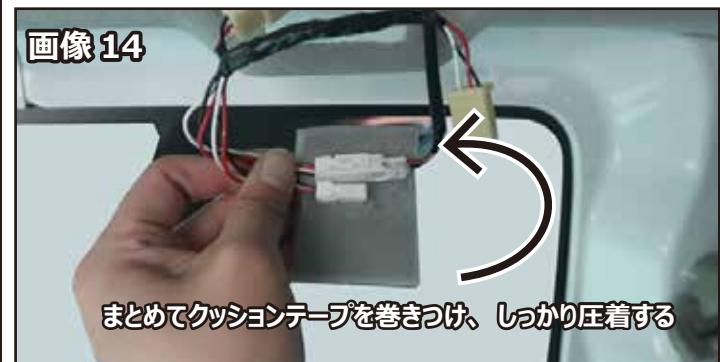
画像 13-2



⑭コネクタの保護

画像 14 を参考に、電源取出しコネクタと中間ハーネス、および何も接続されていないコネクタを並べ、まとめてクッションテープを貼付け、外れないように巻きつけてしっかりと圧着し、保護します。

画像 14



ランプ組付け

⑯灯体本体を内貼りに固定する

画像 15・15-2 を参考に

ワークランプを組付けます。

それぞれ取付箇所の「①クリップ穴」と「②灯体本体の中心」を合わせるように位置調整しながら、灯体本体のハーネスをクリップ穴から内貼り内部へ引き出して下さい。

灯体本体が内貼りに密着するまで

余分なハーネスを内貼り内部に引き出します。

この時、本書 7P 手順 10 でカットしたクリップ穴のスリットに灯体本体ハーネスの根元を挟む（画像 15-2 ○印部分）ようにして下さい。

注記

ハーネスを強く引っ張ると断線等の原因になりますので
適切な箇所を持って引き出して下さい。

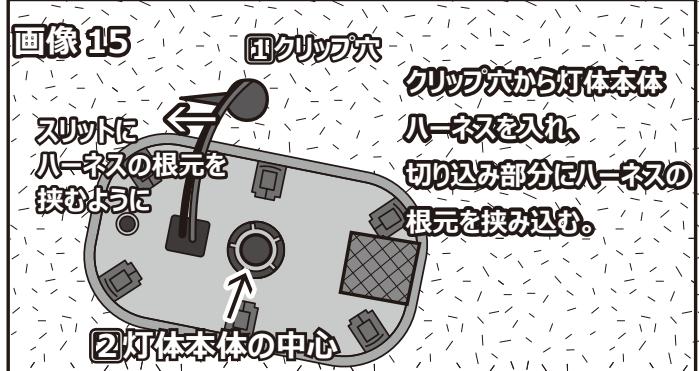
画像 15-3 を参考に、

面ファスナーが密着するようにしっかりと内貼りに押し付けます。

この時クリップ穴と灯体本体中心の穴が合っているか確認して下さい。

注記

基板に直接触らないように注意して下さい。



⑯灯体本体のコネクタを接続する

灯体本体のコネクタを画像 16 を参考に接続し、

点灯確認を行い、

問題なく全てのランプが点灯することを確認して下さい。



ハーネスの処理

⑯ハーネスの処理

画像 17 を参考に、灯体本体コネクタの接続部分に
クッションテープを貼付け、
外れないようにしっかりと巻付けます。

画像 17-2 黄色斜線部分に余ったハーネスを収めて下さい。

**この時内貼りに厚みが出ないよう
適切な箇所に収めて下さい。**

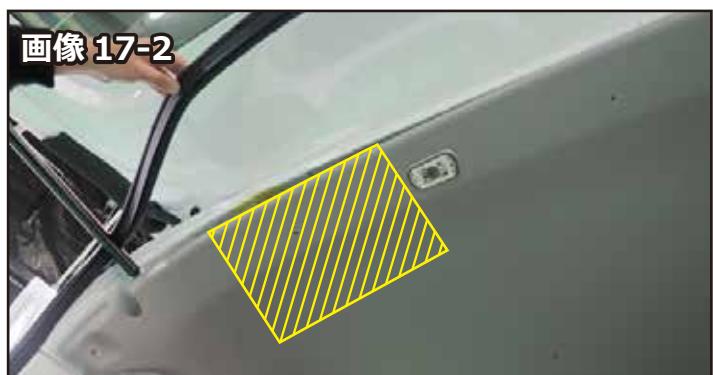
注 記

内貼りに厚みが出ると、ウェザーストリップを戻す際に
正常に戻せない場合があります。

画像 17



画像 17-2



動作チェック・車両復元

⑯クリップで固定し、レンズを装着する

灯体本体のクリップ穴にクリップが入るように、クリップの外周をニッパー等でカットします。画像 18 を参考に、クリップの外周をニッパー等で 4 ~ 5mm カットしてください。

※直径推奨値：約 18mm ~ 20mm

灯体本体をカットしたクリップ[°]で固定します。画像 18-2 のように、矢印の指示示す灯体本体の中心部分にクリップを差し込み、固定して下さい。

▲ 注意

クリップ固定の際に、切り込みに差し込んだハーネスをクリップ固定部に挟み込まないようにして下さい。
基板ユニットには触れないようにして下さい。
破損の原因になります。

灯体本体にレンズを装着します。画像 18-3 を参考に、ハウジングの切り欠きを合わせて押し込み、固定して下さい。

アドバイス

この時画像 18-4 を参考に付属の文字の向きを合わせ化粧シールを貼付けて下さい。



画像 18



画像 18-2



画像 18-3



⑯動作チェックと復元

画像 19 の図を参考に動作確認を行って下さい。
また、車両すべての動作・機能が問題なく動作することを確認します。

ワークランプはルームランプに連動し点消灯します。
また、レンズを軽く押すと点灯 / 消灯できます。

取外したウェザーストリップ・車両部品等をすべて復元します。

灯体本体の点灯および動作チェックをして下さい。
また、車両すべての動作・機能が問題なく動作することを確認します。

画像 19

ラゲッジランプ	ワークランプ	ワークランプスイッチ
点灯	点灯	点灯 / 消灯
消灯	消灯	-

画像 19-2

